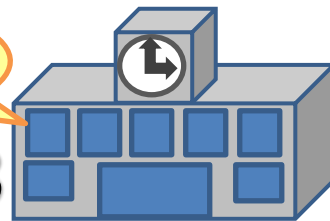


“フツ-の人”の まちづくりの学校in長崎2023

生徒募集中!!



長崎県社会福祉協議会では、全国でも珍しいコミュニティワークを学ぶ研修として、令和4年度から「まちづくりの学校」を開講しています。(九州地区では長崎だけ!)当講座では講師陣との個別面談や受講生同士の意見交換、ゲスト講師(地域の活動家等)の実践報告など通じて、新しいつながりや発想・生き方に刺激をもらい、生徒(受講者)自身が取り組みたい課題や地域づくり(=マイプラン)をさらに“我がこと”へ転換し、より具体的な取り組みにつなげ、コミュニティワークの実践力(地域づくりに向けた支援力)の強化を図ります。

まちづくりはとても難しいという印象がありますが、豊富な経験を持つ講師陣のおかげで、令和4年度の受講生全員が、“マイプラン”(まちづくりに向けた計画書)を作成することができました。令和5年度からは、昨年度受講した卒業生をゲスト講師として招き、卒業生同士や受講生と卒業生とのネットワークの構築も目指しています。

コミュニティワーカーとして何から始めればいいのか戸惑っているフツ-の人、ライフワークとして地域づくりに関わりたいフツ-の人、週末ヒーローを目指すフツ-の人…心よりお待ちしております!

ちょっと興味がある方、受講を検討したい方、受講したい方、まずは、5月26日(金)13:30~15:30のプレセミナー(無料)へどうぞ(プレセミナーのみの参加もOKです!)

～卒業生(令和4年度受講生)の声～



将来自分の人生を振り返った際、明らかにターニングポイントだったと言える研修でした。(地域包括支援センター職員)



興味本位で受講したものの、自分のプランを立てるのにとても苦労しました…。しかし、そこに至るまでの過程も自分の成長になったと感じています。(社協職員)



たった半年で自分が変わった!と思える研修と出会ったのは、初めてでした…研修の中でマイプランに対する自分の思いを何度も伝えた経験が、仕事の面でも役立つことを受講後に実感しています。(地域包括支援センター職員)

【主催】社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会

【受講対象】福祉施設・事業所や市町社会福祉協議会、地域包括支援センターの職員、学生 等

【定員】受講生 10名(ただし、プレセミナーの受講生定員は80名とします)

※個別指導を除く、第2~第5回は、聴講生(5名)も募集します。

※聴講生はプラン作成は行わず、発表の聴講、グループワークへのオブザーバー参加をします。

【受講料】①受講生—12,000円(参考書籍代を含みます)

②聴講生—1,500円(個別指導を除く、第2~第5回については、受講したい回だけ参加しても、全ての回を受講しても金額は同額です)

③プレセミナーのみ受講生…無料

【受講申込方法】◆受講生、聴講生、プレセミナーのみ受講生、いずれも受講申込みが必要です。

◆申込期限(1次募集) **5月19日(金)まで**

※1次募集で受講生が定員に達した場合、2次募集は実施しません。

◆Webサイト上にある下記の受講申込専用フォームにて必要事項をご記入ください。

受講申込専用フォーム <https://customform.jp/form/input/137944>

【日程・開催方法・プログラム概要】

回	開催日時・開催方法（予定）	プログラム概要
第1回 プレミナ	5月26日（金）13:30～15:30 （オンライン）	オリエンテーション 「イントロダクション」～自分を知ろう～
第2回	※ 7月14日（金）13:30～17:00 （集合形式）	受講者自己紹介 「地域課題を考える」～課題テーマを設定しよう～
第3回	9月29日（金）13:30～17:00 （オンライン）	「マイプランを描く」 ～ビジョン・ミッションを描こう～
第4回	10月20日（金）13:30～17:00 （集合形式・卒業生との交流）	「マイプランを鍛える」 ～プラン・アクションを起こそう～
個別 指導	10月～11月（オンライン） ※日時は受講生と個別設定	「マイプランを磨く」～マイプランの最終点検～
第5回	12月15日（金）13:30～17:00 （集合形式）	「最終報告会」～マイプランの発表～

※各回の間でプラン作成のサポートとして、FacebookやZoom等を利用した講師等の相談支援なども予定しています。

※第2回講座は7月21日（金）⇒7月14日（金）に日程が変更になりました（4/10に変更）

【当学校の先生方】

校長 竹端 寛（たけばた ひろし）氏



兵庫県立大学環境人間学部准教授。現場（福祉、地域、学生）とのダイアログの中からオモロイ何かを模索しようとする、産婆術的触媒と社会学者の兼業。大阪大学人間科学部、同大学院人間科学研究科博士課程修了。博士（人間科学）。山梨学院大学法学部政治行政学科教授を経て、2018年4月から現職。専門は福祉社会学、社会福祉学。

編著『自分たちで創る現場を変える地域包括ケアシステム:わがまちでも実現可能なレシピ』（ミネルヴァ書房）/著書『枠組み外しの旅ー「個性化」が変える福祉社会』（青灯社）/著書『「当たり前」をひっくり返す』（現代書館）

教頭 尾野 寛明（おの ひろあき）氏



有限会社エコカレッジ代表取締役（島根県川本町）、総務省 地域力創造アドバイザー、島根リハビリテーション学院 特任教員・地域連携コーディネーター、デジタルハリウッド大学 非常勤講師（ソーシャルビジネス論）、NPO 法人わがこと 副理事長（香川県高松市）など。

2001年、19歳の時に東京都文京区でネット古書店を創業し、2006年に本社をまるごと島根県の過疎地に移転。倉庫代が東京の100分の1になり、蔵書15万冊を超える。2020年に千葉県いずみ市にも倉庫がオープンし、赤字の三セク・いずみ鉄道を古本で支える「い鉄ブックス」事業を実施中。

少子高齢化を支える担い手不足が放っておけなくなり、「普通の人」がまちに関われる仕組みづくりがライフワークに。地域で何かを始めたい人のための「地域づくり超入門塾」を全国20ヶ所以上で開講中。岡山県社協で実施した地域づくりの学校3年目までの記録を書き起こした「無理しない地域づくりの学校（ミネルヴァ書房）」の共著者。

【お問合せ・お申込先】

長崎県社会福祉協議会 地域福祉推進課 担当：黒田・井上（峻）
〒852-8555 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター2階
電話：095-846-8618 FAX：095-845-1181
メールアドレス：tiiki@nagasaki-pref-shakyo.jp

@イラスト協議会